



## 電気・機械職員を紹介します！



### 電気・機械職ってこんな感じ♪

7つの局の23部署に所属し、環境・施設マネジメント・建築の大きく3つの分野の業務を行っています。近年の採用実績としては、この7年間で8人の技術職員(20代/30代)を採用しており、若い人材の積極採用に力を入れています。未来を担う若手職員は各部署で重宝されており、部署の垣根を越えた研修や先進技術施設見学などを通じて、先輩から後輩へ技術の継承を行い、技術の向上を図っています。



### こんなことをやっているよ！

#### 資源循環課

明石クリーンセンターでは、年間約96,000トンの可燃ごみを焼却処分しています。その際に発生する蒸気を利用して発電した電力を売電して貴重な収入を得ています。電気・機械職は、発電、送受電設備の保守のための工事設計・監理等を担っています。

蒸気で年間約42GWhの電力を発電しています。



明石クリーンセンター タービン発電機

#### 水道局

近年、高度浄水処理などにも取り組んで、水道事業を展開しています。その中で電気・機械職は、工事の設計・施工監理や施設管理業務において活躍しています。まさに日々皆さんが何気なく使っている水の衛生環境を陰で支えている大切な仕事です。

おいしい水を供給しているよ！



中部配水場 配水塔耐震補強

#### 営繕課

庁舎や学校などの公共施設の新築工事、改修工事において、省エネルギー化と快適な居住空間を両立させるような設備設計及び工事監理を行っています。公共施設の建築設備に関することを一手に任されており、非常に責任のある仕事です。

省エネルギーで明るさもUP！



明石中央体育会館 照明LED化



### ここがおすすめ！

私たちの仕事は、時代のニーズと向き合いながら業務内容を考え、その考えたものが実際に形になったときはやりがいを感じます。ぜひ明石のために働いてみませんか。(資源循環課職員)

水道局では、市民に「安全で安心な水」を届けるために水道事業を行っています。蛇口を開けると水が出るという、当たり前のことを支える仕事をしてみませんか。(水道局職員)

電気・機械職員は、工事の設計・監理部門、施設の運営・維持管理部門、庁内ネットワークの管理部門、市有財産のマネジメント部門など様々なところで活躍しています。一つのことだけでなく、幅広く技術的な仕事ができるのが魅力です。技術的な視点で公共事業の大きな仕事を動かしてみませんか。(営繕課職員)

下水処理状況をチェックしています。



大久保浄化センター 中央監視装置

